

令和7年度 地方独立行政法人さんむ医療センター  
第12回理事会 会議録（概要）

第1 開催日時及び場所

令和8年2月25日（水） 16時00分～16時25分  
さんむ医療センター 2階 中会議室

第2 出席者

【理事】

坂本 昭雄（理事長）、篠原 靖志（院長）、井上 純子（看護部長）、鈴木 豊（医療技術部長）、小川 雅弘（事務長）

【監事】

高橋 一嘉

【事務局】

加瀬 智哉（経営企画室長）

第3 議事等

1 監査報告

○高橋監事から、令和8年1月分の例月出納検査における監査結果の報告があった。  
・適正に処理が行われており、特段の指摘事項無し。

2 前回議事録の報告及び確認

○井上理事より、奨学金制度の説明を行い、本人の了承を得たことと、産後ケアは一時終了となるが、母乳外来は継続して行っていくとの報告があった。

3 議事

○特になし

第4 その他（報告・協議等）

（1）診療報酬改定への対応と収益改善について（篠原理事）

○現状の「急性期一般入院料1」から「急性期病院B」へ早めの移行を検討する。リハビリ職等の多職種が介入し、看護・多職種協働加算2（255点）の取得を目指す必要がある。この加算を取得しなければ、増収にならない。

○今回の改定により、入院全体で年間約8000万円の増収と見込んでいる。

○「断らない病院」として、特に昼間の救急車受入れを強化していただきたい。また、医師会当番日以外でも、受け入れマインドを醸成していきたい。

（2）看護師確保の課題について（井上理事）

○看護師奨学金の募集を行っているが、応募者は5名と予定人数より少なく、将来の体制維持に危機感がある。

（3）業務効率化・職場改善等支援事業補助金について（小川理事）

○事務合理化や時間外削減に資するシステム導入に対し、5分の4（上限8000万円）の補助が出る事業へ申請を準備している。該当する項目があったら、提案いただきたい。

(4) リハ・栄養・口腔連携体制加算の進捗状況について（鈴木理事）

○加算の届け出に向けて、12月よりB病棟にて土日のリハビリを実施し、3カ月間の実績作りをしてきた。届け出に必要な要件をクリアできそうであり、3月に届け出し4月より算定を行うこととしている。

以上